

平成29年度大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	千葉大学	タイプ・国名	A・ロシア
事 業 名	極東ロシアの未来農業に貢献できる領域横断型人材育成プログラム		
海外の相手大学	国立サハリン総合大学、国立沿海地方農業アカデミー		

〔評価コメント〕

本事業計画は、両国の農業技術や実績を活かし相乗効果の高い教育研究交流を実現するため産・官・学で協働体制を構築しようとするものである。施設農業の双方の強みを活かし、高度施設園芸、植物工場などの未来農業をテーマとする人材育成を実現しようとしている。8項目の日露経済協力プランに対応するとともに、インターンシップ等を取り入れ、実学重視という観点から、両国の発展と極東の産業振興に寄与するプログラムである。3つのサンドイッチ留学プログラムを含むプレ修士と称する学部2～4年・修士・博士の人材育成モデルにより、学部と大学院が連携した発展的プログラムとなっている。また、共同教育を通じて学生に修得させる能力、研修内容が明示されており、相手大学が新設する施設園芸コースとの連携を予定しているなど、中長期的ビジョンを持っている。

一方、相手大学の役割と受入体制、単位互換や成績評価に関する共通プラットフォーム、ダブル・ディグリーにかかわる制度設計など、貴学と交流する相手大学間で整備されなければならない課題も多く見受けられ、より緻密な計画とともに両国間で取組課題の共有が図られる必要がある。

最後に、今回選定された貴学においては、将来の我が国と相手国との関係を見据え、質保証を伴う国際教育連携の先導的モデルに中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。